

照明自動制御システム

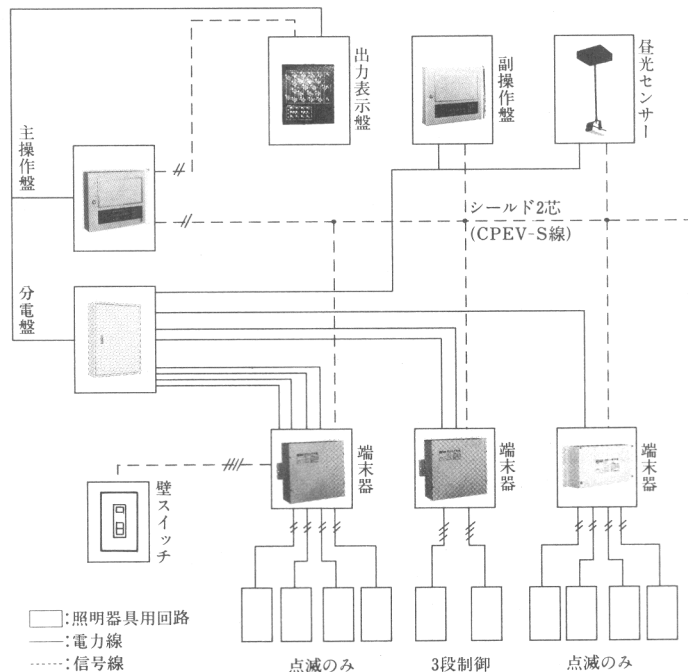
チで制御できる回路は、主操作盤の操作で簡単に変更できます。

- 出力表示盤で照明制御回路の点灯状態を監視することができます。
- 停電時には、内蔵バッテリーにより、プログラムの記憶内容が200時間停電補償されます。
- 非常信号が入力された場合、端末器およびシステムに異常が発生した場合にブザーが鳴り、システムの異常を知らせます。

- 液晶ディスプレイ(LCD)と発光ダイオード(LED)で各種表示。
- デジタル時計誤差 月差20秒以下
- プログラム記憶内容の停電補償 200時間(バッテリー使用)
- 昼光センサー 1回路あたり制御回路数 96回路
- 昼光センサー 4台まで接続可能(昼光センサー 1台あたり2段制御)
- 壁スイッチ 1系統あたり制御回路数16回路
- 壁スイッチ 2系統用24台まで接続可能
- 出力表示盤 1台 接続可能
- 副操作盤 1台 接続可能
- 端末器 24台まで接続可能

＜システムの構成＞

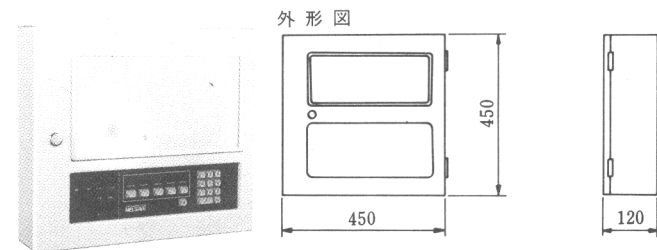
右図のような構成により1～96回路の照明器具群が制御できます。



＜定格＞

- 電 源 AC100V 50/60Hz共用
- 消費電力 約20W
- 出力信号 ±5V 矩形波
- 動作周囲温度 0℃～40℃
- 湿度 85%以下
- 第3種接地

＜副操作盤＞MS9602



副操作盤は盤面のキー操作により、パターンまたは個別回路ごとの手動遠隔操作を行うための制御信号を主操作盤を経由して各端末器に出力するものです。同時にこれら操作に伴う各種表示を液晶ディスプレイ(LCD)と発光ダイオード(LED)で行います。

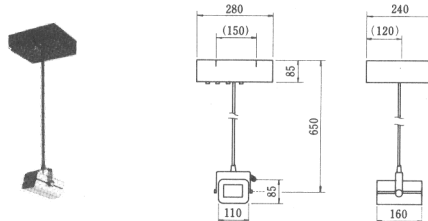
＜仕様＞

- 個別制御可能回路数96回路(全回路調光制御の場合、制御可能回路数 48回路)
- パターン選択可能数32パターン。その内に昼光パターン 8パターン。
- 主操作盤との最大伝送距離250m
- 伝送線 2心シールド線0.9φ以上(CPEV-S線)
- 液晶ディスプレイ(LCD)と発光ダイオード(LED)で、各種表示

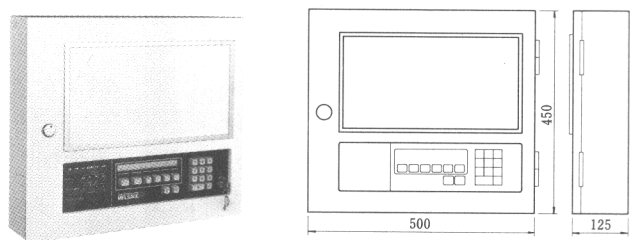
＜定格＞

- 電 源 AC100V 50Hz/60Hz 共用
- 消費電力 約15W
- 出力信号 ±5V 矩形波
- 動作周囲温度 0℃～40℃
- 湿度 85%以下
- 第3種接地

＜昼光センサー＞MS9603



＜主操作盤＞MS9601



主操作盤は盤面のキー操作で、プログラム入力されたプログラムを記憶し、副操作盤、昼光センサー、壁スイッチなどからの信号入力回路ごとに、またはパターンで照明器具の点滅、調光制御を行ないます。同時に、これら操作に伴う各種表示を液晶ディスプレイ(LCD)と発光ダイオード(LED)で行います。

＜仕様＞

- 個別制御可能回路数96回路(全回路調光制御の場合、制御可能回路数 48回路)
- パターン編成可能数 32パターン。その内に昼光パターン 8パターン。非常パターン 2パターン設定可能
- 週間くり返しプログラム方式
- 設定時間間隔 最少1分単位
- 選択できるプログラム数 4種類+1種類(出力保持プログラム各曜日独立に選択可能)
- 各プログラムステップ数 最大30ステップ